

満天星

(ドウダンツツジ)

第 21 号

発行 北設楽中高一貫教育推進委員会
(愛知県立田口高等学校内)
電話 0536-62-0575
FAX 0536-62-1534
発行日 平成26年9月30日

中高一貫教育 11年目を迎えて

北設楽中高一貫教育推進委員長
愛知県立田口高等学校長 今泉 三郎



平成16年度から北設楽郡に連携型中高一貫教育が導入され、早くも、11年目を迎えました。本年度から東栄中学校も加わり北設楽郡内の中高連携が形の上で完成に近付きつつあります。この10年の間、「研究実践」が積み上げられ、授業交流をはじめ、各種交流行事等で中高連携事業が当たり前のこととなりつつあります。これも関係機関をはじめ、保護者・地域のみならず方々の温かいご支援の賜物です。心からお礼を申し上げます。

さて、年数を重ねる中で、さまざまな内容について、その都度、担当されるみなさんが工夫をしながら事業を継続して来られました。特に本年度のサマーセミナーでは、約80名という大人数の中学1年生が鴨山演習林に集い、一夜を共に過ごすことができました。山の中で生活する時には、様々なものを節約してなるべく無駄をなくすことや、最低限の資材で生活することは当たり前のことです。今回、中学生のみなさんは水不足を体験しましたが、今後、都会で生活する際も災害で物不足になることがあります。そんな時と同様に、どんな場合でも物に頼りすぎないことが大切だと理解する、良いきっかけになったことと思います。中高連携事業は、あらゆる場面で個々の生徒の成長に生かすことができます。今回の経験も生徒の成長にとって絶好の機会であったと思います。

今後も、「6年間のみのり」の中で「たくましく生き抜く生徒」の育成を実現するために、中学校と高等学校の連携を強化し、6年間の積み重ねが一つの学校と言えるような北設楽の中高連携事業をめざします。

田口高校では本年度、生徒が幅広い分野で活躍しました。運動部では、全国大会こそ逃しましたが、基礎体力の育成も取り入れ、組織的かつ積極的な練習でソフトテニス部や陸上部が県大会に出場しています。写真部では、過去の活動実績が評価され、日韓高校生写真交流の集いの10日間のプログラムに3名が参加しました。『民家の甲子園』では愛知県で最優秀となり、全国大会では団体で優秀賞、個人で最優秀賞を獲得しました。農業クラブ活動では、農業鑑定競技会(林業の部)において全国大会(沖縄大会)に出場することが決まりました。他にも農業クラブ測量競技会、プロジェクト発表会、意見発表会等でも、全国大会こそ逃しましたが、生徒一人ひとりが懸命に努力しました。ぜひ、後輩となる中学生のみなさんが、田口高校で力を伸ばし、本校の代表として全国で活躍してくれることを期待しています。

~中高一貫部活動交流~

<卓球部 7月23日(水)実施 於:東栄中学校 参加校:田口高校、設楽中、東栄中、豊根中>

中学生は19日に郡大会を終えており、26・27日の東三大会に向けて、とてもいい練習になりました。4校と一緒に練習することでお互いの技術を高め合い、北設の生徒たちが一丸となって「東三大会で頑張ろう!」という気持ちを高めることができました。



お互いにスキルアップしました



- 中学生と一緒に練習したことで、基本の大切さを確認することができました。応援の大切さを改めて感じました。(田口高校)
- いろんなタイプの攻め方があって、いい経験になりました。つつつき、ドライブ、サーブなど、東三大会でやってみたいことを試すことができてよかったです。(設楽中)
- 自分の学校だけではできない練習をすることができ、東三大会の前に目標を持つことができました。いろいろな人と練習することができ、特に、ドライブの練習をすることができたのがよかったです。(豊根中)
- 高校生の技術の高さを感じました。特に、コースをねらってくることと、3球目を確実にねらって攻めるところを見習いたいと思います。いろいろな人と対戦したことで、郡大会よりみんなのレベルがアップしたと思うので、東三大会に生かしたいです。(東栄中)

<男子ソフトテニス部 7月23日(水)実施 於:田口高校テニスコート
参加校:田口高校、設楽中、東栄中>

中学生は、東三河中学校総合体育大会に向けて、高校生とレベルの高い試合を経験することができました。一方のコートで設楽中生と高校生、もう一方のコートで東栄中生と高校生が試合をしました。中学生にとって、高校生の速いサーブや厳しいコースを狙う姿勢は、とても参考になりました。また、練習後、高校生から東三大会に向けて、激励の言葉をかけてもらいました。



高校生のするどいサーブ

- 高校生と試合をして、自分の足りないところが見つかりました。これから練習して身につけたいことが具体的に分かって、いい経験になりました。(設楽中)

~サマーセミナー~

7月31日(木)・8月1日(金)に田口高校鴨山演習林で、サマーセミナーが行われました。本年度から東栄中学校の1年生も加わり、普段は静かな演習林も、今日にはぎわっていました。

1日目は、中学生が田口高校林業科の生徒の案内や指導を受けながら、林業実習の見学や五平餅づくりの体験をしました。林業科の生徒たちの下刈りの様子やチェーンソーを上手に扱う姿、はしごを使わずに木登り器を使って高いところまで登り、枝を切り落とす作業を、中学生たちは感心の眼差しで見っていました。



林業科生徒による枝打ち

午後からは、グループごとに分かれてキャンプファイヤーで発表するスタンツの練習をしました。みんなでアイデアを出し合いながら、和気あいあいと練習をしました。スタンツの練習を通して友達の輪が広がっていききました。

夕食後のキャンプファイヤーは、火の神が登場し厳粛な雰囲気が始まりました。エールマスターの進行により、ダンスや劇など各班が工夫をこらしたスタンツや、レクリエーションで大変盛り上がり、楽しいひと時となりました。



屋食の五平餅づくり

2日目は、想定外の水不足というトラブルが発生したため、予定を繰り上げてサマーセミナーは終了しました。

予定通りの日程はこなせませんでしたでしたが、鴨山で共に過ごした時間は、これからの交流にきっとつながっていくと思います。

- 僕は、他校のみんなと協力しながら過ごせるか心配でした。でも、すぐに打ち解けることができて気軽に会話ができるようになりました。二日間、みんなで協力し合い、楽しみながら過ごすことができました。(豊根中)
- はじめの時、よそよそしい雰囲気にならないように設楽中の人々が盛り上げてくれたのでよかったです。男子も女子も関係なく、みんなで仲良く過ごせました。(津具中)



火の神より分火していただいた火を囲んで・・・

~田口高校体験入学~

8月19日(火)、田口高校の体験入学に連携中学校の3年生が全員参加しました。はじめに体育館で田口高校の説明を聞き、その後、普通科と林業科に分かれて模擬授業を受けました。普通科は、理科と英語の授業でした。高校の教室の雰囲気に少し緊張しながらも、質問に積極的に答えていました。林業科は、かごに飾り付けをしたり、専門的な測量器具を使用したりしました。高校生が中学生の隣に座って説明し、楽しく会話しながら作業を進めることができました。



分光器をのぞいて(普通科 理科)

- 田口高校は、人数が少ないのがいいところだなと思いました。授業を少し受けた時に、自分が当てられたのでびっくりしました。どの授業でも、すぐに答えられるようにしたいです。(普通科参加生徒)
- 僕は林業科を見学しました。木の体積を計算するような難しいこともしたけれど、手編みの飾りの体験など興味を引かれるものもたくさんありました。(林業科参加生徒)

田口高校での中高連携活動

学習の効率アップ!

田口高校と連携中学校の間で行っている交流授業。生徒には学習への効果を、先生には中学生に身につけて欲しい力を聞きました。



豊根中での交流授業 夏目 裕司先生

質問に答えてくれる先生が増えることによって効率がよくなり、新しい角度から学習をすることができました。緊張感をもって新鮮な気持ちで授業を受けることができました。

普通科1年 原田 恭吾君

自分が分からないところを、丁寧に教えてもらって、理解することができました。優しく接してくれたので、すごく分かりやすかったです。

普通科2年 河合 希実さん

中学校の授業に加わる時には、2つのことに気をつけています。1つは、答えを言わず生徒自身が解法に気付けるようにすることです。もう1つは中学数学を越えた分野など、プラスアルファの部分伝えるようにしています。中学生には、自分自身の力で問題を解く(解決する)力をつけて欲しいです。

教諭 山田 悠作先生(数学)

教えることは学ぶこと

9月までに、ソフトテニス部、卓球部、バレー部、バスケットボール部などで中学校との部活動交流が行なわれました。今年度から作手地区で中高一貫教育を行っている作手中との交流も始まりました。7月31日には、本校嶋山演習林でサマーセミナーが行なわれ、林業科3年生が中学生に林業科で学んでいることを伝えました。

ソフトテニス部

中学生との交流では先輩として良い手本となるように、あいさつや声出しなどに気をつけました。どんな相手でも自分のプレーをするために声を出して自分たちの雰囲気をつくるのが大切だと思いました。中学生はプレー中、声あまり出ていないので、もっと大きな声を出して元気にプレーしてほしいです。

林業科2年 原田 和征君

卓球部

高校生らしく接するように気をつけることができました。中学生の誠実な取り組みに感動しました。何事にも真剣に取り組むことを学びました。

普通科2年 村井 瑠乃さん



サマーセミナー

はじめは分かりやすく説明しようと考えていました。ですが、簡単な指示を出すだけで動いてくれました。手本を示した時にしっかりと見て自分のものにしようとする姿勢を見習いたいです。

林業科3年 後藤 鴻介君

中学生に説明するときは分かりやすく言うように気をつけました。中学生と交流して、教える難しさを学びました。中学生に楽しんでもらってよかったです。

林業科3年 古井 智也君



田口高校をアピール!

8月19日に、中学生1日体験入学で、模擬授業をしたり、生徒会による田口高校クイズを出したりしました。

測量では、なじみのない器械を触ってもらって少しでも身近に感じてもらうと思いました。林業科に入学する生徒には、専門的な知識や技術を身につけることによって、正しい職業観をもち、社会に貢献できる人間に育って欲しいです。 教諭 村尾 佳典先生(林業)



緑豊かな山々に囲まれていて、体育デーや、体育大会などの運動が盛んです。また周りに木があることによって、枝打ちや間伐などの林業を学べるのが魅力です。

林業科3年 稲垣 純平君

高校の英語の授業は、中学校とはまた違った面白さがあるので、短い時間の中でその面白さを伝えたいと思いました。田口高校での人との出会いを一生の宝物にしてください。

教諭 熊谷 紀孝先生(英語)



生徒が少人数のため、先生方の目が一人ひとりに届き、相談にも乗ってもらいやすいです。また、行事にも真剣に取り組むことができ、林業科のプロジェクト発表、ソフトテニス部、うまいもん甲子園などでさまざまな賞をいただくことができています。 林業科2年 鈴木 一舞さん

今年度の主な実績と田口高校の部活動

今年も全国に挑戦してがんばっています

写真部

～全国大会優秀賞・最優秀個人賞!～

第12回「民家の甲子園」全国大会において、写真部が団体として優秀賞、林業科3年 松井俊尚君が最優秀個人賞を受賞しました。



左から松井俊尚君(林業科3年)、岡松千洋さん(普通科3年)、河合佳乃さん(普通科1年)



岡松千洋さんのコメント

1月から半年以上かけて、この大会に取り組んできました。愛媛で開催された全国大会で優秀賞をいただき嬉しく思います。この経験を糧に今後も部活動に励みます。

林業科

ご当地! 絶品うまいもん甲子園

～東海・北陸大会出場～

地元の食材を使って開発した料理を競う大会で、全国から応募された235チームのうち、書類選考を通過した35チームが7地区に分かれて、調理とプレゼンテーションをしました。



伊ノシシ肉を主体にしたご飯物



左から古井智也君、金田桃子さん、伊藤歩さん(林業科3年)

伊藤歩さんのコメント

8月22日に名古屋で開催された東海北陸エリア予選に出場しました。メインは伊ノシシの肉です。しかしシシ肉だけでは味が物足りなかったため、豚肉を加えました。この他にもエゴマやもち米、お茶の葉など地元の食材を使用しました。

1つ1つの練習を大切に

田口高校の部活動について紹介していきます。



軟式野球部 キャプテンの伊藤聡哉君(林業科2年)にインタビュー

1年生4人、2年生8人の計12人と部員は少ないですが、その分一人ひとりの練習量は多いです。最後まで続ければ、初心者でもうまくなります。高校から始めた人でもレギュラーとして試合に出ています。



部活動で嬉しかったこと

全国大会にも出場した富山第一高校に練習試合で勝ったことです。先制した後、追い上げられましたが、5-4のサヨナラで勝つことができました。

部活動で苦しかったこと

1つ目は冬場に行う坂道ダッシュです。奥三河総合センターの坂をダッシュで10往復します。でもそれがあつたからこそ、自分たちにも体力が付きまして。2つ目は雨の日に行う筋トレです。腕立て伏せ、腹筋、背筋をそれぞれ20回5セット行います。

現在の目標

東海大会への出場です。そのために、1日1日の練習を大切にしています。

田口高校をアピール!

8月19日に、中学生1日体験入学で、模擬授業をしたり、生徒会による田口高校クイズを出したりしました。

測量では、なじみのない器械を触ってもらって少しでも身近に感じてもらうと思いました。林業科に入学する生徒には、専門的な知識や技術を身につけることによって、正しい職業観をもち、社会に貢献できる人間に育って欲しいです。 教諭 村尾 佳典先生(林業)



緑豊かな山々に囲まれていて、体育デーや、体育大会などの運動が盛んです。また周りに木があることによって、枝打ちや間伐などの林業を学べるのが魅力です。

林業科3年 稲垣 純平君

高校の英語の授業は、中学校とはまた違った面白さがあるので、短い時間の中でその面白さを伝えたいと思いました。田口高校での人との出会いを一生の宝物にしてください。

教諭 熊谷 紀孝先生(英語)



生徒が少人数のため、先生方の目が一人ひとりに届き、相談にも乗ってもらいやすいです。また、行事にも真剣に取り組むことができ、林業科のプロジェクト発表、ソフトテニス部、うまいもん甲子園などでさまざまな賞をいただくことができています。 林業科2年 鈴木 一舞さん

バレーボール部

キャプテンの金田沙也さん(林業科2年)にインタビュー



1年生3人、2年生4人の計7人で活動しています。初心者で始めた人もレギュラーとして活躍しています。今年の夏は主にレシーブの練習に取り組みました。9月に行われる全日本選手権の予選に向けて、スパイクなどゲームを意識した練習もして、試合で成果が出るようにしたいです。



部活動で嬉しかったこと

1つ目は部活動のメンバーと仲良くバレーができることです。先輩・後輩関係をあまり気にすることがないので、部活が楽しいです。2つ目は最初できなかったことができるようになったことです。レシーブは足を動かさなかったり、倒れながらとったりしていましたが、練習をして足が動くようになりました。

現在の目標

試合で苦戦が続いているので、きつい練習もがんばって、まず1勝したいです。

部活動で苦しかったこと

自分がやりたいプレーが試合でできなかったときです。セッターのポジションで自分が思うようにボールを上げられなかったとき、つらかったです。